

# さくらぐみだより

〒805-0041 ☎ 653-0988

八幡東区祝町1丁目13-3

大蔵 保育園

2026ねん2がつ



## 今月の行事予定

- ・節分
- ・作品展
- ・個人懇談会(0・1・2歳児希望者)
- ・ハッピーランチ(2月のお誕生会)
- ・クッキング(おべんとうづくり)



## 今月の目標 創ってあそぼう

(身のまわりのものをつかっていろいろなものを創ろう)



保育園にきて一緒に遊んだり、お話ししたりしてお子さんと楽しい時間をすごしませんか？

2月12日(木)	作品展見学 室内遊び
2月25日(水)	製作
3月11日(水)	室内遊び

(行事等で変更になることがあります。)

\*時間 10:00~11:00 \*対象 未就園児とその保護者

\*服装 お子様・保護者の方も動きやすく汚れてもいい服装

\*持ってくるもの 飲み物(水分補給)・タオル・ビニール袋・オムツ・着替え 等

希望の方は事前に(1週間前まで)に園の方にご連絡ください。

ご参加お待ちしております。

園見学も随時受け付けています。申込み・問い合わせ(10時~17時) 大蔵保育園 ☎(093)653-0988 相良

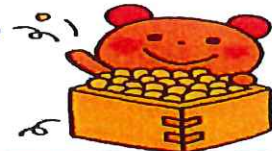
## お願い

☆荷物の紛失や万が一の怪我等があった場合、園では責任を負いかねます。保護者の方の管理・責任のもとお願いいたします。

☆体調がすぐれない方、熱が37.5℃以上ある方は来園をお控えください。

子どもがこっちを向く言葉かけ  
「すべきことを具体的に伝える」

子どもが危ないことをしたとき、つい「危ない!」「なんで危ないことするの!」「しないで!」と声をかけることがありますか?すぐにやめることができる時とやめずに繰り返す時があると思います。繰り返している時は大人の「危ない」は感想として子どもに届いています。例えば「危ないよ」ではなく「ここで走ると転んでしまうよ、歩こうね」「お友達とぶつかってしまうよ。ケガするかもしれないよ。歩いてね」など『①危険であること』『②理由』『③すべきこと、どうすればいいのか』を短い言葉で具体的に伝えてみてください。大人が一方向的に止めるのではなく、理由や行動を知ることで少しずつ「どうしたらいいのかな」と考え、自分で行動を選び、安全に行動できる力を身につけていきます。





ともに…

先日、少し肌寒い中ではありましたが、温かい雰囲気の中  
卒園式を終えることができました。

長い人生の中のひとつの駅（大蔵保育園）から14名の子  
どもたちの旅立ちです。これまで、何千人…の子どもたちと  
の出会いがあったことでしよう。社会状況が目まぐるしく変  
わる中でも、子どもの育ち（可能性）に限りがないことに変  
わりはなく、私たちまわりの大人は、育ちにつながる環境づ  
くりをすることで、子ども達からの気づきや発見を子どもた  
ちとともに学んでいます。

また、新たな駅でいろいろな出会いをし、可能性を拡げて  
いってほしいと願っています。

## 今月の行事予定

- ☆ひなまつり
- ☆お別れパーティ
- ☆3月のお誕生会
- ☆卒園式
- ☆お別れ遠足
- ☆おわりの集い
- ※移行期間

（進級する準備を始めます）

## 今月の目標 みんなであそぼう

（大きく成長した喜びと思いやりをもってあそぼう）

## 遊びの広場

～ \*ひまわりクラブ\* ～

保育園にきて一緒に遊んだり、お話したりしお子さんと  
楽しい時間をすごしませんか？

3月11日（水）

室内遊び

（行事等で変更になることがあります。）

《時間》10:00～11:00 《対象》未就園児とその保護者 《服装》お子様・保護者の方も動きやすく汚れてもいい服装

《持ってくるもの》飲み物（水分補給）・タオル・ビニール袋・オムツ・着替え等

\*希望の方は事前に（1週間前まで）に園の方にご連絡ください。参加お待ちしております。園見学も随時受け付けています。

申込み・問い合わせ（10時～17時） 大蔵保育園 ☎(093)653-0988 相良

## 子どもがこっちを向く言葉かけ③ 「満足感=気持ちの安定」

子どもにとっての満足感とは「やりたいことができた」「気持ちを受け止めてもらえた」「楽しかったと感じられた」など…  
大人と同じですね。満足感を味わうことができると心が落ち着きます。心が落ち着くと行動も落ち着いてきて次の意欲に  
つながってくると思います。例えばいつまでも泣き続けている…ということがありませんか？長く泣いているとつい「い  
つまで泣いてるの？もう泣かないの！」と言ってしまいがちですが、泣くことにはきっと理由（したいことができない・  
思いが伝わらない・まだ遊びたい等）があると思います。その理由を見つけ出し、「もう泣かなくていいよ。〇〇だった  
ね。」と言葉にして伝えてみてください。優しく寄り添って気持ちを受け止めていくことで安心感・信頼感をもち、心が  
落ち着いて次の行動に移ることができると思います。1月のお便りの①と重複してしまうかもしれませんが、子どもにと  
って「安心できる人・場所」は育ちの基盤になります。これからも家庭や保育園が子どもにとって「安心で心地よい居場  
所」になるようにしていきましょう。

